



1 叡王戦第3局大盤解説会

5月4日（日）、伊藤匠叡王に斎藤慎太郎八段が挑戦する第10期叡王戦第3局が、名古屋市東区の料亭「か茂免」で行われました。

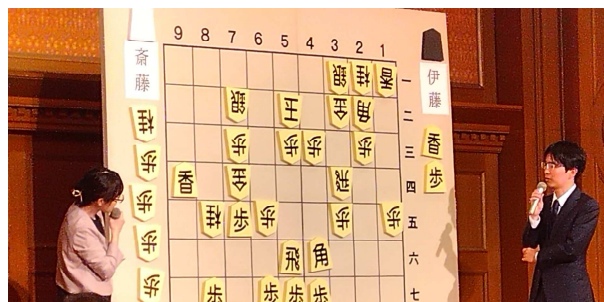
午前10時、伊藤叡王の先手番で対局開始。斎藤八段の4手目3二金の変化球に伊藤叡王は7八金と応じ、ここまでの2局に続いて今回も相掛かりの戦型となりました。

この日は午後2時から名古屋観光ホテルにて大盤解説会が開催されました。解説は豊島将之九段、聞き手は貞升南女流二段。久々に豊島九段がメイン解説を務めるとあって、会場には多くのファンが詰めかけ、熱気に包まれました。さらに立会人の深浦康市九段がゲスト登壇し、対局者の様子を交えながらのトークと解説を繰り広げたほか、地元開催ということで杉本昌隆八段、今井絢女流初段、岩佐美帆子女流1級、山口仁子梨女流1級も駆けつけ、解説会はより活気づきました。

対局はじりじりとした中盤戦が続き、双方が時間を使う展開に。午後7時頃、終盤戦を迎える前にして双方が1分将棋へ突入。一時は斎藤八段が優勢かと思われましたが、伊藤叡王が巧みに受け、決定打を与えません。難解な終盤の局面に、豊島九段の解説も一層熱が入ります。秒読みの戦いは1時間を超え、会場の観客は息を詰めて一手一手を見守ります。

そして迎えた終局。粘り強く指し続けた伊藤叡王が勝利を収めて対戦成績を2勝1敗とし、タイトル初防衛に向けて大きく前進しました。

名古屋市役所支部 多和田雄介



2 楽しい女性将棋の集い2025

昭和100年・昭和の日の4月29日に「楽しい女性将棋の集い」が江南市toko+toko=laboで小学生～70代までの28名の参加で開催されました。ゲストに中澤沙耶女流二段も駆けつけてくださいました。



この企画は、わたくし桂馬がイベントに詳しい飛車さんに桂馬の高跳び？と思いながらも「女性の大会を開催してはどうですか」と相談を持ち掛けたことが始まりでした。すると飛車さんはその場で開催日を決め、電話で会場予約もしてしまい、あれよあれよという間に計画が順調に滑り出しました。その後「女性の大会はどのようにやるのか」と女性・初心者の気持ちがわかる金さんにA・B・Cクラス大会方式を相談したところ、金さん曰く「Cクラスは対局より、指導員対局の方が喜ばれるのでは？」ということで、指導対局・将棋講座・詰将棋・クイズをすることになりました。集いの概要も固まり、詳細会議も飛車・金・桂馬の三者で決めることができたこ

と、楽しい女性将棋の集いを通して仲間意識を高めながら将棋の駒のごとく前に進み続けたことが大きな力となりました。

当日はまず、緊張ぎみの女性の心と体をほぐすため開会式前に「ジャンケン挨拶ゲーム」をしました。これは将棋の挨拶とジャンケンを組み合わせたもので、二人で「お願いします」「ジャンケンポン」「負けました。」「ありがとうございました。」と挨拶をすることに慣れることを目的に考えたゲームです。勝った人が続き、最後に勝った人は中澤先生と対決していただきました。スタートから楽しい雰囲気になりました。また、A・Bクラスの対局が終わった方や、Cクラスの駒落ち講座・対局、飛車角対決が終わった方には受付時に配布したクイズ・詰将棋に挑戦していただきました。クイズでは中澤先生の「今日の気分は何色でしょう?」という奇手も出題されました。その後は希望者全員でぐるぐる将棋を楽しみ、楽しい女性将棋の集いは時がたつにつれ歓声にあふれる笑顔の美しい女性将棋の集いになりました。



日本将棋連盟尾張北支部 支部長 中村利正

		優勝	準優勝	第三位
Aクラス	4人	永田 沙苗	犬養 あおい	山下 珠生
Bクラス	16人	西川 恵子	世古 紘子	田辺 美詠子
Cクラス	8人	伊藤 光江 茂木 琴代		

3 将棋体験会を開催して 3月9日(日) 熱田区役所7階講堂

去年の4月に立ち上がった名古屋熱田支部ですが、おかげ様で年度内に将棋体験会を開催させていただくことができました。

開催にご尽力いただいた協賛企業様はもとより、指導員の皆様、ボランティアスタッフの皆様には心より感謝しております。

今回の将棋体験会は、1部と2部に分けて、それぞれ20名の定員を設けて駒の動かし方が分からない初心者も含めて小学校1年生から6年生を対象に参加費500円で募集をいたしました。

開催日の約1か月前の2月5日に熱田区内にあります7つの小学校に募集チラシを届けて申込が始まりましたが、正直、本当に受講者が集まるのか半信半疑でした。

そんな心配をよそに翌々日から参加申し込みが順調に集まり、定員の40名にすぐに達してしまい、支部の役員さんとの協議で1部、2部ともにそれぞれ4名ずつ増やすことになりました。

しかし、あっという間に1部、2部ともに満員となってしまう、嬉しい悲鳴の半面、20名近い子ども達を断らなければいけない申し訳ない事態となってしまうました。

また、参加の多くが1年生、2年生であり、申込の8割ぐらゐを占めており、親御さん方の関心が高いこともわかりました。

将棋体験会当日は、ホワイトボード貼られたマグネットの将棋盤、駒を使い中澤沙耶女流二段が駒の動かし方など優しく指導をしていただきました。

また、駒の動かし方がわかる子供たちについては、指導員の先生方と指導対局形式を取りながら、楽しみながら将棋を学べたのではと感じました。

今後とも名古屋熱田支部といたしましては、地元の子供たちを中心に将棋の輪を広げて、学区対抗戦など、地域の中で将棋文化の定着を図る取り組みをしてまいります。

熱田支部 服部慎之助



4 第38回アマチュア竜王戦愛知県予選大会

5月18日(日)、愛旅連ビルにて、第38回アマチュア竜王戦愛知県予選大会を開催し、62名が参加しました。

竹川和さんは、朝日アマチュア将棋名人戦全国大会準優勝などの実績がありますが、この大会の代表は初めてとのこと。稲葉聡さんは、この大会でも全国大会優勝の実績があり、もはや何度目の代表か分からないようです。

6月に東京で開催される全国大会での活躍が大いに期待されます。



優勝	準優勝	第三位
竹川 和 (名古屋市西区)	高橋 道貴 (豊田市)	杉野 友輔 (名古屋市西区)
		阿部 太郎 (名古屋市中区)
稲葉 聡 (名古屋市守山区)	白木 大輔 (豊橋市)	井上 輝彦 (瀬戸市)
		畠山 大樹 (豊田市)

5 第50回中学生将棋名人戦東海地区大会

5月6日(火・振休)、愛旅連ビルにて、第50回中学生将棋名人戦東海地区大会を開催し、44名が参加しました。

優勝したのは、加藤隼さん、安本興生さん、清水太陽さん、田中壮瑛さんで、7月に名古屋市で開催される全国大会に出場します。昨年に続き、愛知県勢が代表を独占する結果となりました。

東海地区大会にしては、やや寂しい参加者数ですので、早めの宣伝などが次回の課題と考えています。



優勝	準優勝	第三位
加藤 隼 (犬山市立犬山中2)	濱口 竣大 (春日井市立中部中3)	市村 嘉規 (名古屋市立富士中3)
		飯田 峻太 (半田市立成岩中3)
安本 興生 (弥富市立弥富北中3)	坂本 瑛 (静岡市立末広中3)	鈴木 蒼大 (みよし市立三好丘中1)
		片野田 陽南 (豊田市立浄水中2)
清水 太陽 (みよし市立三好丘中3)	佐原 志依 (浜松市立北浜東部中1)	塙 大河 (東海中1)
		青山 和矢 (豊田市立豊南中2)
田中 壮瑛 (名古屋市立桜丘中2)	濱地 晶仁 (名古屋市立桜山中2)	加納 歩人 (名古屋市立高針台中3)
		林 旺志郎 (江南市立北部中1)

6 第8回名城大学杯将棋大会及び 第38回全国高等学校将棋竜王戦愛知県予選

- (1) と き 令和7年6月15日(日) 9時～受付 10時開始
(2) と ころ 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス
(3) ク ラ ス ①小学2年生以下、②小学3・4年生、③小学5・6年生、④中学生、
⑤高校生、⑥第37回全国高等学校将棋竜王戦愛知県予選
(4) 定 員 300名
(5) 参 加 費 500円
(6) 申込方法 QRコードより ①～⑤  ⑥ 
6月8日(日)19時締切
(7) 参加棋士 杉本昌隆八段 中山則男六段 竹内貴浩五段 中澤沙耶女流二段
脇田菜々子女流初段 ほか
(8) 主 催 名城大学
(9) 共 催 名城大学スポーツ・文化後援会 日本将棋連盟東海普及連合会
(10) 後 援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
(11) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

7 第79回全日本アマチュア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和7年7月21日(月・祝) 9時～受付 10時開会
(2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室(栄将棋教室向側)
(3) 資 格 愛知県内に在住の方
奨励会を段位で退会した日から1年を経過しない方は出場できません。
(4) 参 加 費 大人3,000円(2,500円)、女性・学生2,000円(1,500円)、
()内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
(5) 表 彰 優勝者2名に全国大会出場権と四段免状

- (6) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会
 (7) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

8 第2回高座杯夏休みあつたこども将棋大会

- (1) と き 令和7年7月30日(水)13時～17時 受付12時～
 (2) と ころ 賀城園大広間
 名古屋市熱田区夜寒町16-22
 (3) 資 格 小学生(未就学児も可)
 (4) 参 加 費 1,000円
 (5) ク ラ ス 小学2年以下、小学3・4年、小学5・6年
 (6) 定 員 144名 申込多数の場合は抽選
 (7) 申込方法 <https://forms.gle/i6NGcdwRDnLS2Jrs5>
 又は右のQRコードより 7月22日(火)9時締切
 (8) 表 彰 各クラス第三位までに賞状・賞品
 (9) 主 催 賀城園 日本将棋連盟東海普及連合会
 (10) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)



支部紹介

支部名：蒲郡支部	所在地：蒲郡市三谷町	設立：平成13年2月
支部長：小田賢一	会員数：30名【一般26名、女性1名、学生3名】	

特色：

市の南には雄大な三河湾が広がり風光明媚なところです。三河湾国定公園に指定され、その中心地には天然記念物に指定された竹島があります。すぐ傍には今年リニューアルされた竹島水族館があり深海魚が目玉の一つで多くの家族連れで賑わっています。マリンスポーツも盛んです。特に東部にはテーマパーク「ラグーナテンボス」があり、全国から沢山のお客様がお越しになられます。また、市内には四つの温泉郷があり、一日ゆったりと過ごすことができます。温暖な気候は多くの山の幸、海の幸を育みます。農業も盛んで特に温室みかんは全国一の味と生産量を誇ります。

さて、このような街で仲間とともに将棋普及活動に取り組んでいます。当支部の主な事業は3本柱で構成され、児童館将棋教室、公民館将棋教室（2か所）、蒲郡将棋名人戦の開催です。

児童館将棋教室（みや児童館）は毎月第1、3土曜日に行っており19名が在籍しています。公民館将棋教室は三谷公民館で毎月第2日曜に行っており20名が在籍しております、小江公民館将棋教室は第2、4金曜日に行っており、20名が在籍しております。また、蒲郡将棋名人戦は5月、8月、11月の年3回開催をしています。今年は支部設立25周年を迎えております。11月30日（日）には蒲郡市三谷公民館で25周年記念大会の開催を企画しています。多くの皆様のお越しをお待ちいたしています。



みや児童館将棋教室の様子

【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

6月 1日(日) 文部科学大臣杯第21回小・中学校将棋団体戦愛知県大会
6月 7日(土) 第104回中部職域団体対抗将棋大会
6月15日(日) 第8回名城大学杯将棋大会及び第38回全国高等学校将棋竜王戦愛知県予選
6月21日(土) とよた将棋フェスタ2025
7月21日(月・祝) 第79回全日本アマチュア将棋名人戦愛知県大会
7月30日(水) 第2回高座杯夏休みあつたこども将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp>) からダウンロードもできます。
東海普及連合会・愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会・愛知県支部連合会事務所 (平日13時～16時)
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイトウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp